

古代オリエントの統一

◎今回の大まかな(絶対抑える)ポイント

1. **アッシリア王国**が古代オリエントを統一！！



2. アッシリア王国が崩壊し、エジプト、リディア、新バビロニア、メディアの4つの王国が誕生！！



3. **アケメネス朝ペルシア**がオリエントを再統一した。

 前18世紀頃のアッシリア

 前13世紀頃のアッシリア

 アッシリアの最大領域

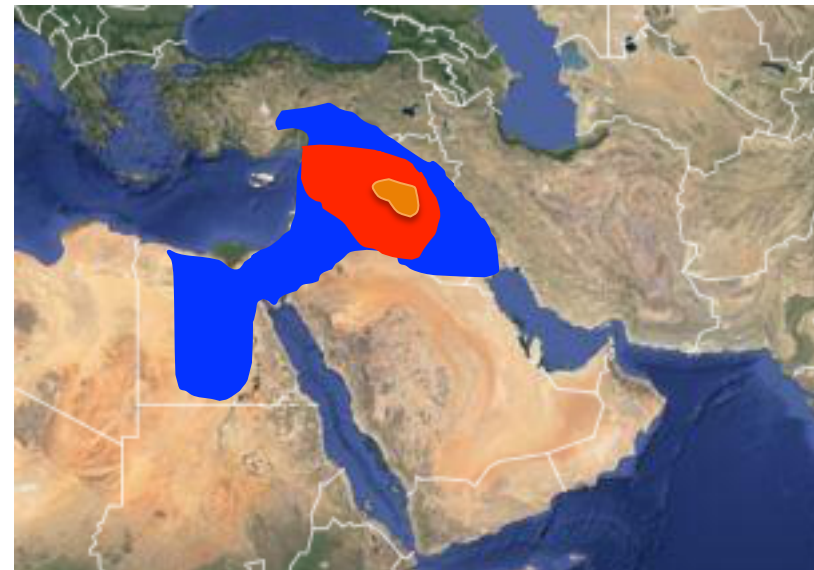


図:アッシリアの領域

◎アッシリアによりオリエントの統一

紀元前2000年頃、北メソポタミアにアッシリア王国は誕生した。しかしこのアッシリア王国は前15世紀頃に一時(1) _____ に服属した。その後独立を回復し、前8世紀には主都(2) _____ を建国し、前7世紀には全オリエントを征服した。またその首都には(3) _____ 王によって図書館が建設された。彼は属州の設置を行い、各地に総督をおいて統治しようとしたが、重税と圧政によって服属民の反抗をまねき、前612年には崩壊した。



前18世紀頃のアッシリア
前13世紀頃のアッシリア
アッシリアの最大領域

◎4王国の誕生

アッシリア崩壊後、オリエントにはエジプト、リディア、新バビロニア(カルデア)、メディアの4王国が分立することになった。

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ・リディア
最古の金属貨幣を使用 | ・メディア
イラン高原に建国 |
| ・新バビロニア
メソポタミア～シリア地方に建国 | ・エジプト
特になし。 |



図:アッシリア崩壊後の4王国

◎オリエントの再統一

前550年に(5) _____ は(6) _____ を建国する。彼は、メディア、リディア、新バビロニアを征服していった。また彼の死後、前525年にを征服し、オリエントを再統一していった。第3代の(7) _____ のときには全盛期を迎え、新都(8) _____ を建設した。彼は、各州に(9) _____ をおいて全国を統治し、(10) _____ とよばれる監察官を巡回させた。さらに彼は、(11) _____ とよばれる国道をつくり、駅伝制を整備した。



図:ペルセポリスの宮殿跡



図:前500年頃のアケメネス朝ペルシアの領土

◎アケメネス朝ペルシアの宗教

アケメネス朝ペルシアの宗教は(12)_____であり、経典は(13)_____であった。
信仰の一つに善悪二元論というものがあった。

・善悪二元論

善の神「アフラ=マズダ」 VS 悪の神「アーリマン」

両者が常に争い、最終的にはアフラ=マズダが勝利する。
→「最後の審判」

◎アケメネス朝ペルシアの終わり

前5世紀前半	ギリシャと戦って敗れた(ペルシア戦争)。
前331年	アレクサンドロスとの戦いに敗北。
前330年	アケメネス朝ペルシアがアレクサンドロス大王に征服され滅亡。

早稲田大学の入試問題改題

古代オリエントの歴史について次の文を読んで設問に答えよ。

前15世紀にアッシリアは A に一時服従されたが、その後独立し、前7世紀前半に全オリエントを統一した。しかし、その後前612年にはアッシリアは崩壊し、4つの国に分裂した。

設問1.空欄Aに入る国は次のうちどれか。

- a.ウラルトゥ b.カナーン c.ヒクソス d.ミタンニ

設問2.下線部に関して、前8世紀末以降のアッシリアの首都は次のうちどこか。

- a.アッシュール b.クテシフォン c.ニネヴェ d.ボアズキョイ

設問3.波線部に関して、アッシリア崩壊後、メソポタミアを支配下に置いた国はどこか。

設問4.首都に大図書館を建てたアッシリア王は誰か。

公務員試験の選択肢の一つ。○か×か。

馬に引かせる戦車が発達したエジプトでは、ファラオは全国を20余りの州に分け、各州に知事(サトラップ)をおいて統治するとともに、全国の要地を結ぶ「アッピア街道」と呼ばれる軍道を建設し、駅伝制を整えて中央集権国家を築いた。